

## NYマーケットレポート (2014年8月26日)

NY市場では、序盤に発表された7月の米耐久財受注が市場予想を大きく上回り、増加率が1992年以降で最大となったことを好感して、ドルは上昇する動きとなった。しかし、変動の大きな航空機の増加率が突出した結果であり、輸送機器を除いたコア指数は2013年12月以来の大きなマイナスとなったことから、ドルの上昇は一時的となった。そして、その後に発表された消費者信頼感指数が予想を上回ったことや、ダウ平均やS&P500が最高値を更新するなど、堅調な株価動向を背景に、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、終盤には、株価が上げ幅を縮小する動きとなったことから、ドル円・クロス円も終盤やや軟調な動きとなった。なお、ユーロは、ECBが追加緩和に踏み切るとの観測が圧迫要因となり、主要通貨に対して上値の重い展開が続いた。

### 2014/ 8/26 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	103.89	104.11	103.75
EUR/JPY	137.07	137.29	137.01
GBP/JPY	172.25	172.55	172.16
AUD/JPY	96.57	96.77	96.47
EUR/USD	1.3193	1.3210	1.3179

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	103.97	103.83
EUR/JPY	137.17	137.03
GBP/JPY	172.31	172.14
AUD/JPY	96.82	96.56
EUR/USD	1.3210	1.3189

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15521.22	-92.03
ハンセン指数	25074.50	-92.41
上海総合	2207.11	-22.60
韓国総合指数	2068.05	+7.16
豪ASX200	5637.62	+2.74
インドSENSEX指数	26442.81	+5.79
シンガポールST指数	3323.02	-7.26

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6822.76	+47.51
仏CAC40	4393.41	+51.30
独DAX	9588.15	+78.01
ST欧州600	342.96	+2.50
西IBEX35指数	10826.90	+136.80
伊FTSE MIB指数	20645.54	+270.15
南ア 全株指数	51729.00	+292.10

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	104.06	104.18	103.85
EUR/JPY	137.03	137.42	137.01
GBP/JPY	172.15	172.60	172.12
AUD/JPY	96.84	97.07	96.80
NZD/JPY	86.67	86.83	86.57
EUR/USD	1.3171	1.3209	1.3165
AUD/USD	0.9307	0.9331	0.9301

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17106.70	+29.83
S&P500	2000.02	+2.10
NASDAQ	4570.64	+13.29
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15619.21	+20.47
🇧🇷 ボルサ指数	45464.75	-39.59
🇲🇽 ボベスパ指数	59821.45	+86.28

#### 8/27 経済指標スケジュール

15:00	【スイス】7月UBS消費指数
15:00	【独】9月GfK消費者信頼感調査
15:00	【独】7月輸入物価指数
15:45	【仏】8月企業景況感指数
15:45	【仏】8月生産アウトロック指数
16:30	【スウェーデン】7月貿易収支
20:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
20:00	【トルコ】政策金利
22:00	【メキシコ】7月貿易収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1285.20	+6.30
NY 原油	93.86	+0.51
CME コーン	365.00	-2.50
CBOT 大豆	1028.00	-1.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.49%	0.50%
3年債	0.96%	0.98%
5年債	1.66%	1.67%
7年債	2.07%	2.08%
10年債	2.39%	2.38%
30年債	3.16%	3.13%

#### 8/27 主要会議・講演・その他予定

・米5年債入札

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 103.95 ユーロ/円 137.11 ユーロ/ドル 1.3193

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6804.83	+29.58	ダウ INDEX FUTURE	17086	+30
仏 CAC40	4371.08	+28.97	S&P500 FUTURE	1998.30	+30.40
独 DAX	9530.65	+20.51	NASDAQ FUTURE	4071.75	+8.25

(出所:SBILM)

21:30

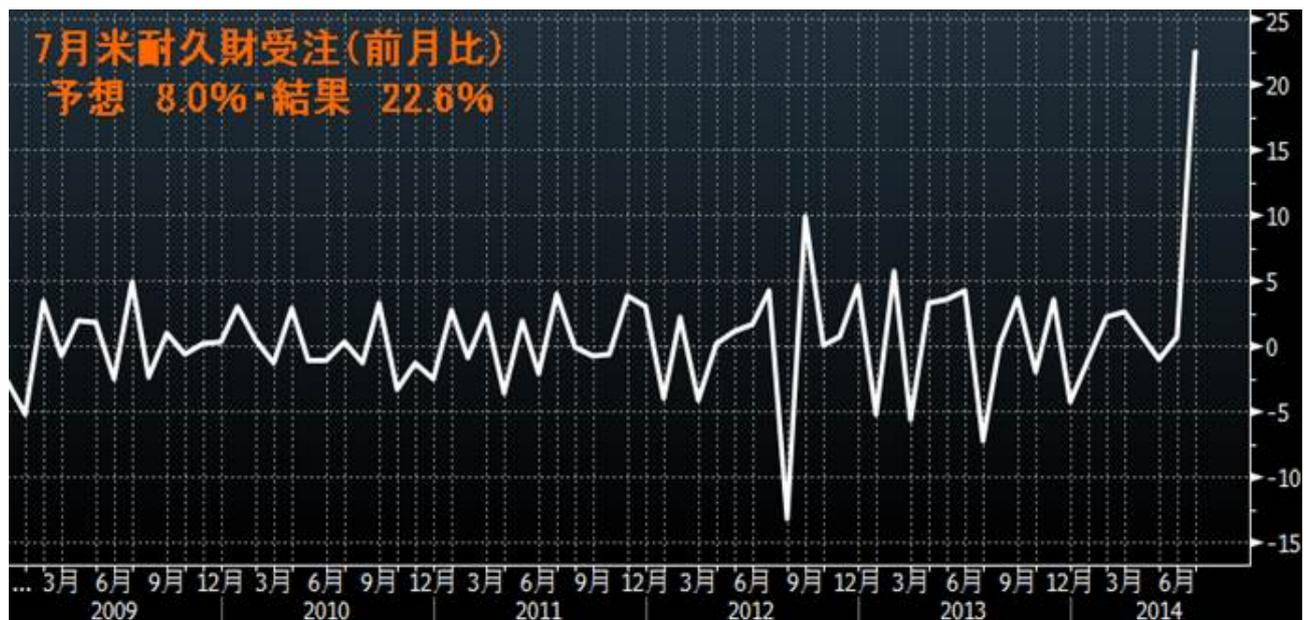
プーチン・ロシア大統領、ポロシェンコ・ウクライナ大統領両氏含む5者協議開始。

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

7月米耐久財受注(前月比) 22.6% (予想 8.0%・前回 2.7%)  
 前回発表の0.7%から2.7%に修正

7月米耐久財受注[除輸送用機器] -0.8% (予想 0.5%・前回 3.0%)  
 前回発表の0.8%から3.0%に修正





(出所:ブルームバーグ)

**経済指標データ**

**＜米耐久財受注＞**

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
耐久財新規受注	22.6	-2.7	-0.9	0.9	3.7	2.6
輸送機器除く	-0.8	-3.0	-0.1	0.4	3.0	0.8
国防関連除く	24.9	-2.7	0.2	-0.8	3.1	2.3
資本財	52.7	-5.0	-2.3	3.3	10.5	-0.6
輸送機器	74.2	-2.1	-2.6	1.8	5.2	6.9
総受注残	5.4	-1.0	0.7	0.9	0.8	0.3
総在庫	0.5	-0.5	1.0	0.2	0.2	0.8
総出荷	3.3	-1.2	0.0	0.1	1.4	1.1

21:45

**＜要人発言＞**

**ブーチン大統領**

・「東部代表との協議なしにウクライナ問題解決しない」

**ウクライナ大統領**

・「紛争終結への選択肢を協議する可能性閉ざさない」

22:00

**＜経済指標の結果＞**

6月米 S&P/ケース・シラー[総合20] 172.33 (予想 172.84・前回 170.68)

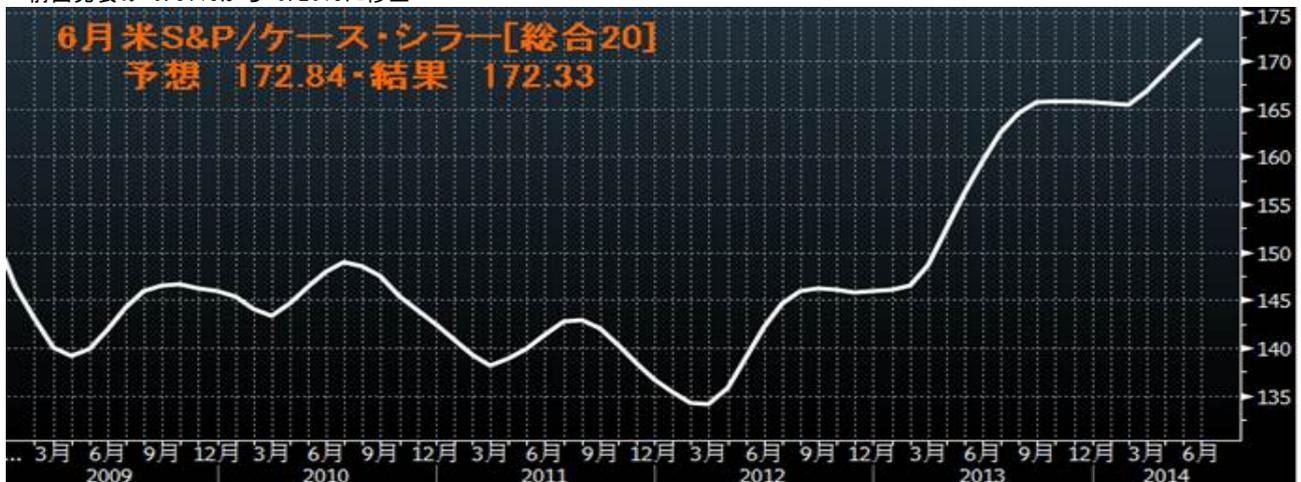
前回発表の 170.64 から 170.68 に修正

6月米 S&P/ケース・シラー[総合20] (前年比) 8.10% (予想 8.30%・前回 9.37%)

前回発表の 9.34% から 9.37% に修正

6月米 S&P/ケース・シラー[総合20] (前月比) -0.20% (予想 0.00%・前回 -0.26%)

前回発表の -0.31% から -0.26% に修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

**経済指標データ**

≪S&P/ケース・シラー住宅価格指数≫

(米主要 20 都市) 季調前

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
指数	172.33	170.68	168.73	166.80	165.35	165.40
前月比	0.97	0.16	1.16	0.88	-0.03	-0.14
前年比	8.07	9.37	10.83	12.37	12.86	13.17

(米主要 10 都市) 季調前

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
指数	187.19	185.40	183.34	181.43	179.96	179.94
前月比	0.97	1.12	1.05	0.82	0.01	-0.07
前年比	8.10	9.40	10.88	12.60	13.12	13.45

22 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

2Q 米住宅価格指数 (前期比) 0.80% (予想 3.15%・前回 1.30%)

6月米住宅価格指数 (前月比) 0.4% (予想 0.3%・前回 0.2%)

前回発表の 0.4% から 0.2% に修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17119.06	+42.19
ナスダック	45.65	+8.33

(出所:SBILM)

23 : 00

< 経済指標の結果 >

8月リッチモンド連銀製造業指数 12 (予想 6・前回 7)



(出所:ブルームバーグ)

**経済指標データ**

＜リッチモンド連銀製造業指数＞

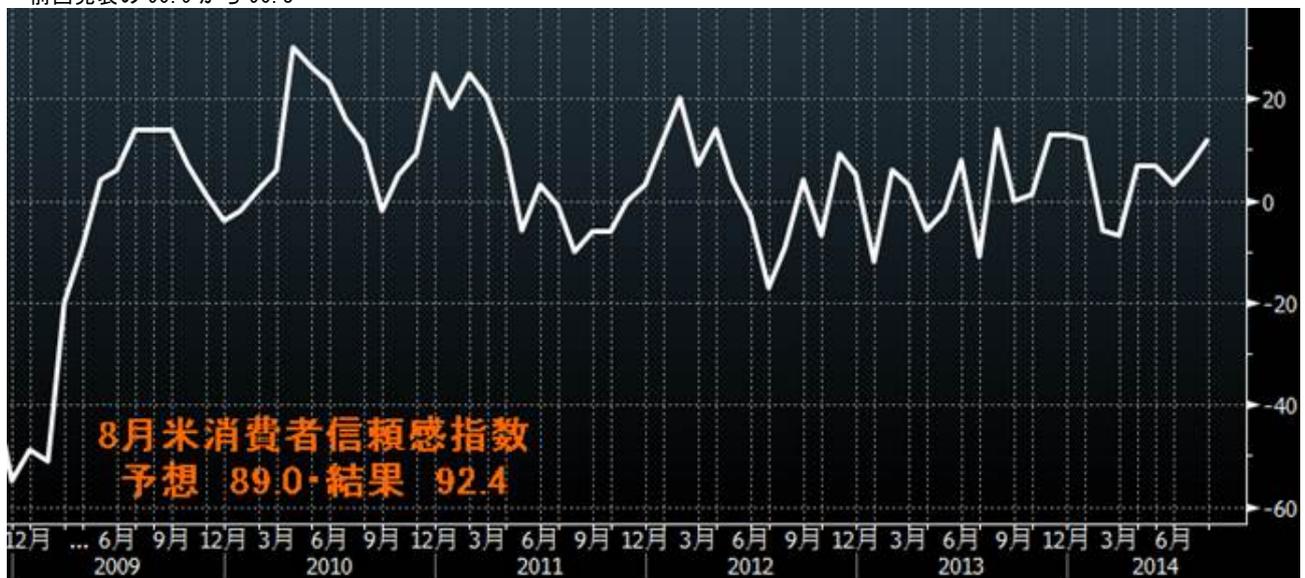
	8月	7月	6月	5月	4月	3月
景況指数	12	7	4	8	-7	-6
出荷	10	3	2	7	6	-9
新規受注	13	5	5	7	10	-9
受注残	15	0	-4	-1	-9	-13
雇用者数	11	13	4	9	4	0

価格動向	8月	7月	6月	5月	4月	3月
仕入価格	1.39	1.99	1.47	1.62	0.78	0.85
販売価格	0.76	0.99	0.66	0.86	0.30	0.32

23:00

＜経済指標の結果＞

8月米消費者信頼感指数 92.4 (予想 89.0・前回 90.3)  
 前回発表の90.9から90.3



(出所:ブルームバーグ)

**経済指標データ**

＜消費者信頼感指数＞

	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月
信頼感指数	92.4	90.3	86.4	82.2	81.7	83.9	78.3
現況指数	94.6	87.9	86.3	80.3	78.5	82.5	81.0
期待指数	90.9	91.9	86.4	83.5	83.9	84.8	76.5

【現況指数】

業況

良好	23.9	23.3	23.4	21.1	22.2	22.6	21.2
悪化	21.5	22.8	22.8	24.6	24.8	23.5	22.0
普通	54.6	53.9	53.8	54.3	53.0	53.9	56.8

【雇用】

十分	18.2	15.6	14.6	14.2	13.0	13.8	13.4
不十分	51.2	53.5	54.7	53.6	54.2	54.8	54.2
困難	30.6	30.9	30.7	32.2	32.8	31.4	32.4

【半年先】

業況

改善	20.4	20.4	18.4	17.7	17.2	17.4	17.3
悪化	10.2	12.1	11.5	10.7	10.5	10.1	13.6
横ばい	69.4	67.5	70.1	71.6	72.3	72.5	69.1

雇用

改善	17.0	18.7	16.3	15.2	14.7	14.1	13.7
悪化	15.8	16.6	18.4	18.9	18.0	17.5	20.9
横ばい	67.2	64.7	65.3	65.9	67.3	68.4	65.4

23 : 30

＜ NY 株式市場 序盤 ＞

序盤の株式市場は、7月の米耐久財受注が市場予想を上回って増加したため、米経済の回復に期待した買いが先行した。一方、ウクライナ情勢への警戒感から積極的な買いを手控えるムードもあり、やや上値は重い動きとなっている。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 55 ドル高まで上昇する動きとなっている。

＜ 経済指標のポイント ＞

(1) 7月の米耐久財受注は、前月比+22.6%の3001億2300万ドルで、増加率は1992年以降で最大となった。輸送機器で、民間航空機が大きく増加したほか、自動車も伸びたことで全体を押し上げる結果となった。また、輸送機器を除いた受注は-0.8%となり、2013年12月以来の大きなマイナスとなった。

①輸送機器が+74.2%、変動の激しい民間航空機が+318%、自動車は10.2%と2009年8月以来の大きな増加率となった。一方、国防関連の航空機は-28.8%となった。

②輸送機器以外では、一次金属が-0.3%、一般機械が-1.6%、電算機・電子製品が-1.2%となった。また、資本財は+52.7%、資本財から国防関連を除いた受注は60.8%、国防関連は-15.3%となった。

③民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は-0.5%、耐久財全体の出荷高は+3.3%と2011年3月以来の大きなプラスとなった。また、受注残高も+5.4%と2000年6月以来の大きな伸び率となった。

(2) 6月のS&P/ケース・シラー住宅価格指数では、20都市圏の住宅価格指数が、季節調整済みで前月比-0.20%と低下した。季節調整前では+1.00%だった。また、前年比では+8.10%となっている。また、10都市圏の住宅価格指数は、前月比で-0.10%、調整前は+1.00%、前年比では+8.10%となった。関係者は、「住宅価格の伸びは、昨秋以降縮小し続けている」とし、「着工件数や中古住宅販売、建設業者指数といった住宅指数は前向きな内容となっている。総合すれば、住宅部門の正常化が進んだことを示す」と指摘している。

(3) 8月消費者信頼感指数は92.4となり、市場予想の89.0を上回り、4ヵ月連続の上昇となった。現況指数は94.6(前月87.9)と大きく上昇したものの、期待指数は90.9(91.9)と低下となった。注目の雇用に関しては、雇用は「十分」との回答が18.2%と、2008年3月以来の高水準となる一方、「不十分」との回答は低下しており、雇用の改善が示される結果となった。また、半年先の予想では、雇用が「増加する」との回答が17.0%(前月18.0%)と悪化したものの、「減少する」との回答は15.8%(16.6%)改善している。そして、変わらずとの回答は67.2%(64.7%)と増加している。

＜ 海外の話題 ＞

米ファストフード大手のバーガーキングは、カナダのドーナツ店大手ティム・ホートンズを買収することで同社と合意したと発表した。両社は日本を含めた約100カ国・地域で計18000を超える店舗を展開しており、世界3位のファストフードチェーンとなる。買収後の新会社の本社はカナダに置く。「バーガーキング」と「ティム・ホートンズ」の両ブランドは、それぞれ独立して運営を続ける。バーガーキングは、日本を含めた98カ国・地域に計約14000店を展開。ティム・ホートンズはカナダと米国を中心に6月下旬時点で計約4500店を構える。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6822.76	+47.51
仏 CAC40	4393.41	+51.30
独 DAX	9588.15	+78.01
ストック欧州 600 指数	342.96	+2.50
ユーロファースト 300 指数	1376.33	+10.22
スペイン IBEX35 指数	10826.90	+136.80
イタリア FTSE MIB 指数	20645.54	+270.15
南ア アフリカ全株指数	51729.68	+292.10

(出所:SBILM)

### ＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、ECB が追加緩和に踏み切るとの観測を背景に主要株価は堅調な動きとなった。また、米経済の先行き期待も支援材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

### 米主要株価・中盤

ダウ 17132.58 (+55.71)、S&P500 2003.87 (+5.95) ナスダック 4569.20 (+11.85)

### ＜NY債券市場・午前＞

序盤のニューヨーク債券市場は、欧州市場でユーロ圏各国の国債利回りが低下し、相対的に利回りが高い米国債へ投資資金が流れたことが引き続き相場を支える一方、米2年物国債入札を前にポジション調整の売りが出るなど、もみ合いの展開が続いた。

午前の利回りは、30年債が3.14%（前日3.13%）、10年債が2.39%（2.38%）、7年債が2.07%（2.07%）、5年債が1.66%（1.67%）、3年債が0.97%（0.98%）、2年債が0.51%（0.50%）。

### ＜欧州のポイント＞

①ノルウェーのソブリン・ウェルス・ファンド（政府年金基金）の運用成績が好調で、政府の新たな見通しでは、ファンド規模は年末までに6兆ノルウェークローネ（9730億ドル）に達すると見込み。5月末時点での年末残高予想は5兆4800万クロネ。同ファンドは、資金の多くを国外の株式市場に投資しており、市場の多くは数年来の株高となっている。ファンドを運営するノルウェー中銀の統計によると、ファンドの時価総額は現在5兆4700万クロネで、年初時点の5兆0400万クロネをかなり上回っている。ノルウェー政府がソブリンファンドから使える額は会計年度あたり最大4%に制限されている。ファンドの時価総額が5000億クロネ増えると、政府の利用可能資金が200億ノルウェークローネ増える計算となる。

②ハンガリー中銀は、政策金利を過去最低の2.10%で予想通り据え置きが決定された。先月発表されたガイダンスに沿った決定となった。中銀は先月まで連続で利下げを行った後、利下げサイクルは終了したと表明。経済成長の支援に向けて金利を長期間据え置き姿勢を示している。ただ、隣国ウクライナでの緊張状態や米国の早期金融引き締め期待で中銀が方針の変更を迫られ、早期に利上げする可能性があるという指摘する向きもある。

2:00

### ＜米財務省2年債入札＞

最高落札利回り・・・0.530%（前回 0.544%）  
 最低落札利回り・・・0.477%（前回 0.489%）  
 最高利回り落札比率・・・1.48%（前回 78.18%）  
 応札倍率・・・3.48倍（前回 3.22倍）

3:50

NY金は、中心限月が前日比6.30ドル高の1オンス=1285.20ドルで取引を終了した。

4:15

NY原油は、中心限月が前日比0.51ドル高の1バレル=93.86ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1285.20	+6.30
NY 原油	93.86	+0.51

(出所:SBILM)

#### ◀ NY 金市場 ▶

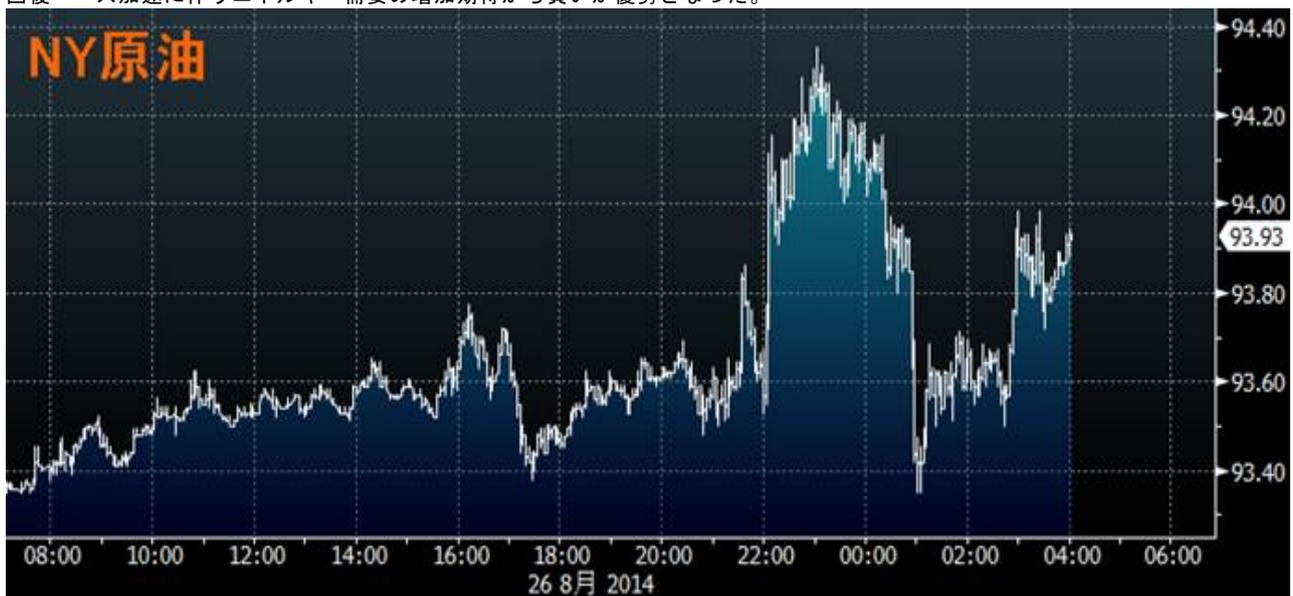
NY 金は、ウクライナ情勢の先行きに対する警戒感が根強く、比較的安全な資産とされる金を買う動きが優勢となった。また、インドで祭日を前に金の需要が高まっていることも支援材料となった。ただ、ドルが主要通貨に対して上昇したことから、やや上値は限定的となった。



(出所:ブルームバーグ)

#### ◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、7月の米耐久財受注が市場予想を大きく上回って増えたほか、個人消費関連の指標も好調だったことから、米景気の回復ペース加速に伴うエネルギー需要の増加期待から買いが優勢となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17106.70	+29.83	17153.80	17079.57
S&P500 種	2000.02	+2.10	2005.04	1998.59
ナスダック	4570.65	+13.29	4575.59	4556.78

(出所:SBILM)

#### 《米株式市場》

米株式市場は、7月の米耐久財受注が市場予想を上回って大きく増加したことや、消費者信頼感指数も予想を上回る結果となったことから、米経済の回復に期待が高まり、主要株価は堅調な動きとなった。しかし、ウクライナ情勢への警戒感から、その後はやや上値の重い動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比76ドル高まで上昇し、取引時間中の最高値を更新する動きとなった。ただ、その後は利益確定の動きも見られ、上値の重い展開が続いた。なお、S&P500は取引時間中の最高値を更新し、終値ベースでも高値を更新する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	104.06	104.18	103.85
EUR/JPY	137.03	137.42	137.01
GBP/JPY	172.15	172.60	172.12
AUD/JPY	96.84	97.07	96.80
NZD/JPY	86.67	86.83	86.57
EUR/USD	1.3171	1.3209	1.3165
AUD/USD	0.9307	0.9331	0.9301

(出所:SBILM)

### ◀外国為替市場▶

外国為替市場は、米経済指標が予想以上の上昇となったことや、欧米の株価の上昇を背景に、投資家のリスク回避の動きが後退し、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。しかし、後半には株価が上げ幅を縮小する動きとなったことから、やや軟調な動きとなった。なお、ユーロはECBの追加緩和観測から主要通貨に対して軟調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供:SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。